

| 特集 |

画像検査 との “上手な” 付き合い方

知っておきたい
画像検査・画像診断の
アレコレ

企画 | 上松東宏

プライマリ・ケアでは、年齢・臓器にかかわらず、多彩な訴えをもつ患者の診療に対応します。そのため、必然的に画像検査は多くの診療場面で重要な役割を果たします。しかし、プライマリ・ケア医が画像検査について体系的に学ぶ機会は少なく、画像検査で困った経験をもつ方も多いのではないのでしょうか。画像検査は、非常に多くの臨床情報を提供してくれる一方で、見落としや過剰検査、患者に対して被曝などのリスクがつきまといます。こうした側面が、プライマリ・ケア医に不安を抱かせることがあります。画像検査に関する知識や知恵を身につけることで解消できる不安も少なくありません。

本特集では、プライマリ・ケアの切り口から、日々の診療を円滑かつ安全に行えるために知っておくべき画像検査・画像診断に関するトピックを集めました。カバーする範囲が膨大であるため、個別の疾患で見られる画像所見や読影方法などについて詳しく触れることはできませんが、プライマリ・ケア医としての画像検査の考え方、よく遭遇する画像所見への対応、トラブルへの対処法やリスク低減の戦略など実践的な内容を含めています。画像検査と“上手につきあえる”プライマリ・ケア医を目指して、本特集が皆様のお役立てば幸いです。

今月のQuestion

- Q 画像検査を依頼するか迷ったときは、どう判断すればよいのか? >>> 988
- Q 画像検査を行う際にどのモダリティを用いるのがベストか? >>> 993
- Q 肺炎の胸部X線での撮影方向の基本は? / MRI 対応ペースメーカーであれば、夜間当直時のMRIの撮影は可能か? >>> 999
- Q 頭部CTの読影に際して注意すべき点は? >>> 1004
- Q 胸部X線で見逃しを防ぐコツは? >>> 1007
- Q 腹部救急CTの読影で心がけることは? >>> 1010
- Q 画像診断において「正常像を理解する」ことの意義は? >>> 1014
- Q 大動脈解離の画像診断で留意することは? >>> 1022
- Q 臨床推論において画像検査はどのように位置づけられるか? >>> 1026
- Q 健診で肝臓の腫瘍性病変を指摘された際に留意することは? >>> 1029
- Q 健康診断や人間ドックの胸部X線検査で結節影を指摘された患者が受診した場合は、どのように対処すればよいのか? >>> 1036
- Q 偶発所見とはどのような所見か? >>> 1040
- Q 造影剤を用いた画像検査を行う前に気をつけることは? >>> 1045
- Q 画像検査・画像診断におけるリスクにはどのようなものがあるか? >>> 1050
- Q 「画像検査の頻度が多いのでは」と心配する患者への対応の要点は? >>> 1054